

出版社を支援するオンラインシステム

—組版から印刷製本まで完全自動化

(株)真興社 代表取締役社長 福田 真太郎

当社は「学術書の印刷を通して社会に貢献したい」との思いから1919年に創業しました。

医学書・工学書、雑誌など、出版印刷の製作を中心に、「安い、早い、キレイ」という印刷企業経営3原則を踏まえ、お客様の多様なご要望にお応えし、低コストで良質な印刷物を提供すべく、多くの試行錯誤とたゆまぬ努力を重ねて今日まで経営してまいりました。

現在、印刷会社を取り巻く環境は、熾烈な価格競争の下にさらされています。

印刷機械のスピードや社内の合理化も限界にきており、他社との差別化が図りづらくなってまいりました。従来の印刷機械メーカー指導型のビジネスモデルだけでは、これ以上の業績向上は望めません。

しかし、今後は出版社様のさらなる発展のために、低コストで良質な印刷物などのハード面のみならず、製作システムの合理化・改善によるコストダウンなどのソフト面をご提案することで、より一層のご協力をしていきたいと考えています。

以下に、出版社様に対して当社がご協力できる具体的なポイントをまとめてみました。

- ①紙メディア、ニューメディア製品のサンプル作りの協力
- ②誌面デザインの提案
- ③特殊加工、高付加価値化への提案
- ④編集、製作のプロダクション・ネットワークシステムの提案 (オンライン編集・校正)
- ⑤編集・校正作業合理化システムの提案 (オンライン制作・校正)
- ⑥クライアントと製版現場をつなぐオンライン校正システム (オンライン製版・印刷)
- ⑦データベース構築の協力 (Digital Cabinet System)
- ⑧ワンソースマルチメディア対応の協力 (電子書籍制作、J-STAGE/医中誌/JATS対応XML)

- ⑨工程管理、品質管理システムの提案 (Cloud Eye カラーマネージメントシステム)
- ⑩多品種少量出版への協力 (オンデマンド印刷)
- ⑪再販・発注在庫管理の協力 (ストレージ管理システム)
- ⑫販売への協力 (電子書籍販売サイト Book Stak)
- ⑬原稿整理作業合理化システムの提案 (テキストクリーニングシステム)
- ⑭索引自動読がな振システム (電話帳方式索引制作システム)

その中でも、当社が出版社様の作業合理化に対して、大きく貢献できる編集・製作のネットワークシステムと校正作業合理化システムを紹介します。

1. 納期の大幅短縮のためのシステム提案

インターネットなどの新しいメディアに比べて、印刷物が決定的に弱いところとして納期の長さが挙げられます。

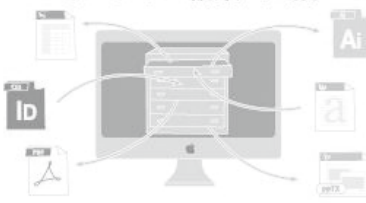
数百ページの単行本の場合、原稿整理から発売まで3ヶ月以上も製作期間が掛かってしまい、情報が劣化してしまうことがあります。そのため編集と印刷現場で情報を共有し、納期を短縮できるシステムが求められていました。

インターネットを利用して編集および製作現場を管理・運営できるこのネットワークシステムを導入することで、作業時間を短縮や製作コストの削減できる可能性があります。

もちろん、これらのネットワークシステムでも従来の、印刷物の総合品質である文字書体の選定、文字組版の美しさや読みやすさ、写真網処理および用紙製本加工の美しさなどに関して、情報処理の専門家にはな

Web Factoryを構成する3つのオンラインシステム

オンライン編集・査読



オンライン上でデータを管理しているため、原稿の入手や編集状況などがリアルタイムで把握できます。また編集者と監修者とのやり取りもオンラインで行うことが可能になり、発送コストやそれに費やしていた時間の削減にもつながります。

オンライン制作・校正



入稿データ(支給データ)や校正紙の受け渡しを、効率的にすべてオンライン上で行うことができます。専用のサーバに保存する事で、データの紛失・消去などのリスクもありませんし、編集校正作業が同時進行でき、時間とコストの軽減が計れます。

オンライン製版・印刷



クライアント・DTP・製版工程をシームレスにつなぎ、色校正からCTP出力までの工程で修正指示の情報や進捗状況をオンライン共有し、ミスやロスのない業務フロー、作業の効率化を目指したシステムです。

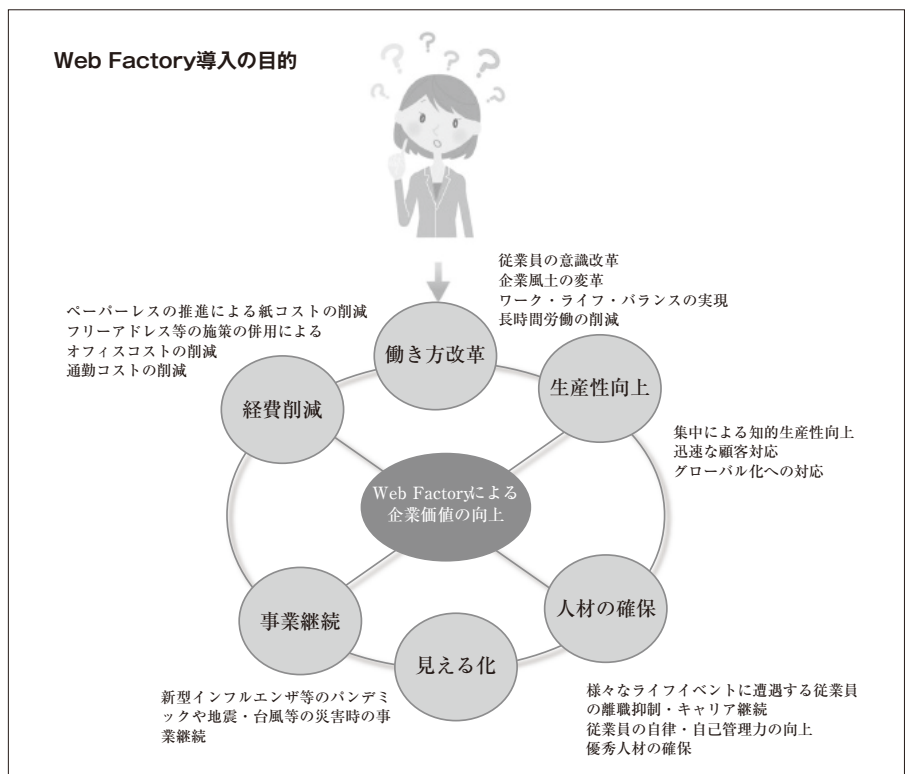
幅広い印刷に関する知識や技術が大変役に立ってきます。

2. 自動編集・自動組版, データベース化, ワンソースマルチユースのシステム提案

激化する情報コンテンツ戦争に勝ち抜く、出版社様のコスト削減と製作フローの改善を図るための仕組み「Web Factory」をご紹介します。

Web Factoryは3つのオンラインシステムにより構成された当社で運営している業務支援システムです。

編集・校正・製作の効率を上げ、高品位な組版と印刷を低コストで実現します。



◇3つのオンラインシステム

①オンライン編集・査読

オンライン上で著者や査読者との原稿のやり取りを管理します。原稿入手状況や編集作業の進捗状況などもリアルタイムで把握できます。校正紙の送信などができるため、通信コストや費やす時間の削減にもつながります。

②オンライン制作・校正

入稿や校正紙の受け渡しをすべてオンライン上で行い、作業の効率化を図ります。専用サーバーに保存することで、データの紛失・誤消去などのリスクもなくなります。ネットワーク環境が整っていればどこでも作業ができます。

③オンライン製版・印刷

出版社様・DTP作業現場・印刷現場をシームレス

につながります。色校正からCTP出力までの工程で修正指示情報や進捗状況をオンラインで共有し、ミスやロスのない業務フロー、作業の効率化を目指したシステムです。

Web Factoryは印刷物作製作業上の課題であった原稿整理、校正、責了までの工程、つまり出版製作工程の源流とも言うべきプリプレス前工程の合理化を目的として開発されました。

従来、校正やDTPなどは、出版社様のコストダウンに直接反映されるものではありませんでしたが、

Web Factoryは、こうした点に着目し、その解決を図るためのネットワークシステムです。当社が培ってきた組版技術やWeb技術、現場業務の豊富な経験と多くの出版社様の意見を基に出版製作工程を見通し、出版コストの削減、スリム化、効率化を導く新しいワークフローです。また汎用的なパソコンとWebを使うことで、費用の低減を図っています。

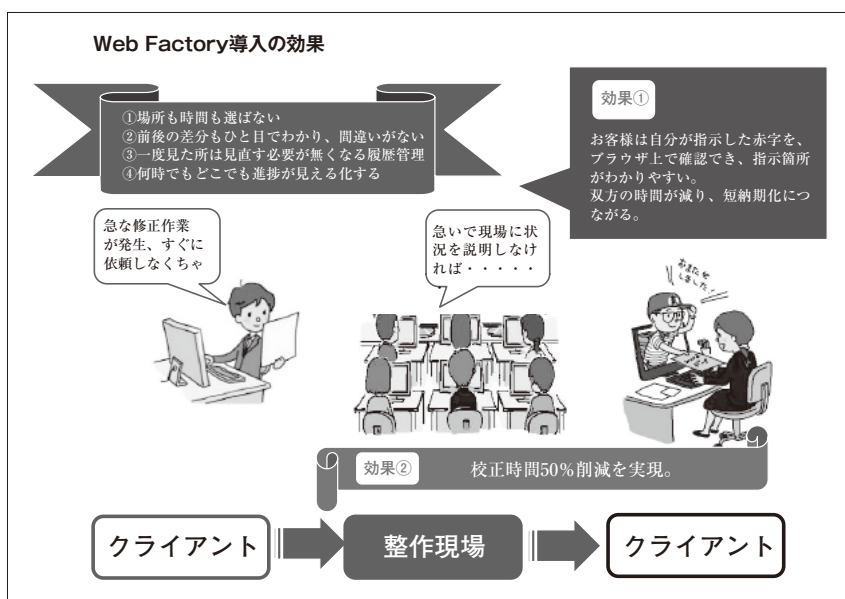
このように、Web Factoryを利用して編集と製作を同時に進行させ、校了時に発注ボタンを押せば、直ちに当社の組版エンジンよりPSデータが作成されます。印刷部数が少なければオンデマンド印刷機にて、部数が多ければ従来のオフセット印刷機にて印刷製本されます。

組版から印刷製本まで完全自動化された、まさに真のオンデマンド印刷が実現されます。

現在、当社では以上のようなシステムが実稼働しています。

その他、PDFを利用したオンラインジャーナルとマーケティングを支援するオンライン図書館、チラシ・パンフレットをオンライン保存するDigital Cabinet Systemのほか、チラシ・パンフレット・POPなどを自動製作するWeb Print System、販売への協力をする電子書籍販売サイトBook Stakをご用意しています。

活版印刷から写植組版、DTP、そしてマルチメデ



ィア展開へ……。目まぐるしくテクノロジーが進歩する時代のニーズに、最先端の設備・技術と確かな創造力で即応し、現在は自動化・フルデジタル化されたシステム体制で安定した品質を提供しています。

これからも、創業100年の確かなキャリアを基盤に新しい分野へも意欲的に挑戦し、お客様のより良いパートナーとして、21世紀をリードする新しい型の印刷会社を目指してまいります。

【会社沿革】株式会社真興社

1919年、並河都由が東京・神田にて並河活版所を設立。1923年の関東大震災の後、並河都由の三男・福田三郎が継承し、社名を震興社に変更。1927年、商号を真興社に変更。1936年合資会社真興社に改組。1980年オフセット印刷の主要設備を設置。1984年、株式会社真興社に改組、現在に至る。

〒150-0033 東京都渋谷区猿楽町19-2

TEL 03-3462-1181 / FAX 03-3462-1185



福田真太郎（ふくだ・しんたろう）1948年、東京生まれ。1971年、東京写真大学（現 東京工芸大学）卒業。株式会社真興社（社員数70名。医学書・工学書・専門書の印刷）代表取締役社長。趣味はヨット、ゴルフ。